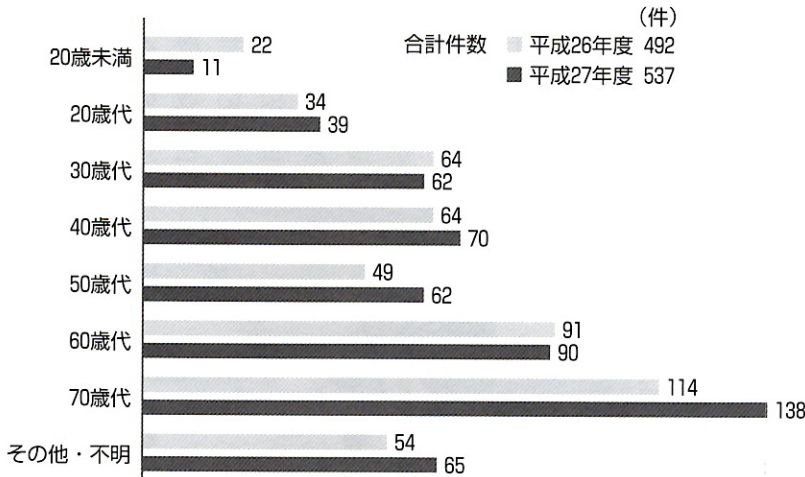


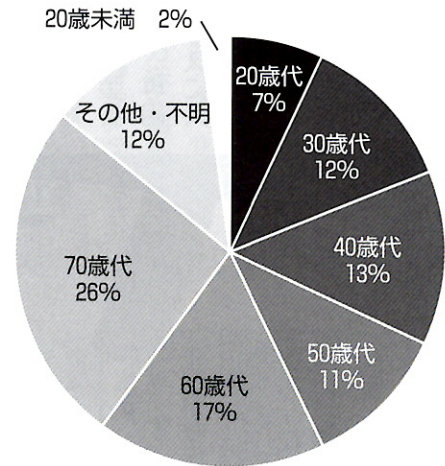
平成27年度中に高砂市消費生活センターに寄せられた相談・苦情をまとめました

1. 相談件数年齢別・前年度比



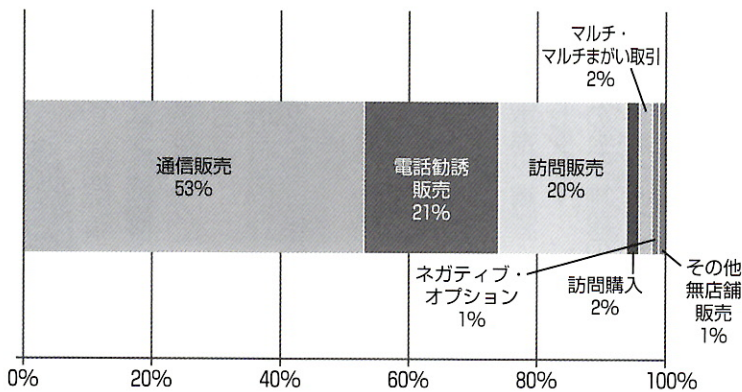
相談件数537件は、平成26年度に比べ45件増加している(前年度比9.1%増)

2. 契約当事者年代



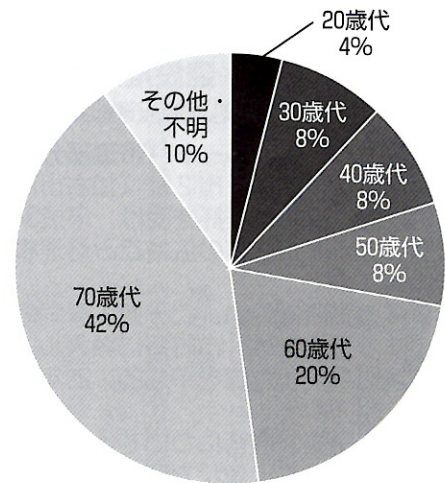
苦情相談を年齢別で見ると、60歳以上の契約当事者が全体の43%、70歳以上は26%を占めている

3. 特殊販売購入形態別



通信販売が販売購入形態別相談件数の53%を占めている

4. 訪問販売に関する契約当事者年代



訪問販売に関する相談は、60歳以上が全体の62%を占めている

特徴

昨年と同様、60歳以上の高齢者がトラブルに巻き込まれているケースが多く、また通信販売でのトラブルが多いたことがわかります。中でも「一度だけと思い、値段の安い健康食品をインターネットで購入したら、4カ月間解約できない定期購入を申し込んだことになっていた」「定期購入の申し込みが条件であることに気づかずに、お試し品を購入してしまった」などの相談が目立っています。

「おかしいな、困ったな」と思ったら、消費生活センターへご相談ください。

